

Japan-YWP セミナー「発明が社会実装されるまで」 開催報告

Japan-YWP 広報委員 栗田宗大

<開催概要>

日時:2018年3月15日(木) 18:20~20:00

会場:北海道大学工学部 N 棟 N207 講義室(特別会場 2)

主催:Japan-YWP

プログラム:

【講演内容】

○長谷部 吉昭 様 (オルガノ株式会社)

「グラニューールを利用した高速窒素排水処理システム」

○グエン タン フォン 様(前澤工業株式会社)

「OD 法における二点 DO 制御システムの開発ー基礎研究から実用化までー」

○多川 正 様 (香川高等専門学校)

「DHS の研究開発ー研究室から国内・国外の実規模装置設置までの道のりー」

<開催報告>

2018年3月15日(木)に、第52回日本水環境学会年会(@札幌)と併催して、Japan-YWP セミナーを開催いたしました。本セミナーは研究成果を社会実装する上で必要なことについて理解を深めるために、実際に社会実装された事例について、当事者から経緯や実現できた要因について紹介していただきました。18時を過ぎてからの開催でしたが、40名以上の参加があり、会場も満員となりました。各講師の先生からは技術の紹介だけでなく、開発を進める上で苦労したことやどのように課題を解決したかについてもお話しいただきました。講演後には会場からも多くの質問があり、とても活発なセミナーとなりました。セミナーを通して、社会実装できた要因は様々であり、「社会実装するための絶対的な条件」というものはなく、上手くいかない要因(外部とのコミュニケーション不足等)というものが絞られているように感じました。

第53回水環境学会年会でも Japan-YWP イベントを開催予定ですので、ぜひ学会に合わせてイベントへご参加ください。



写真1 年会会場の北海道大学



写真2 Japan-YWP セミナー会場の様子